

新潟県の地震概況 令和6年(2024年)11月

令和6年12月20日

新潟地方気象台

【11月の地震活動概況】

この期間、県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震は7回（最大は震度3）でした。新潟県とその周辺（図1）で発生した地震で、県内で震度1以上を観測した地震は2回でした。（「期間内に発生した主な地震」を参照）

【11月に新潟県周辺で発生した地震】

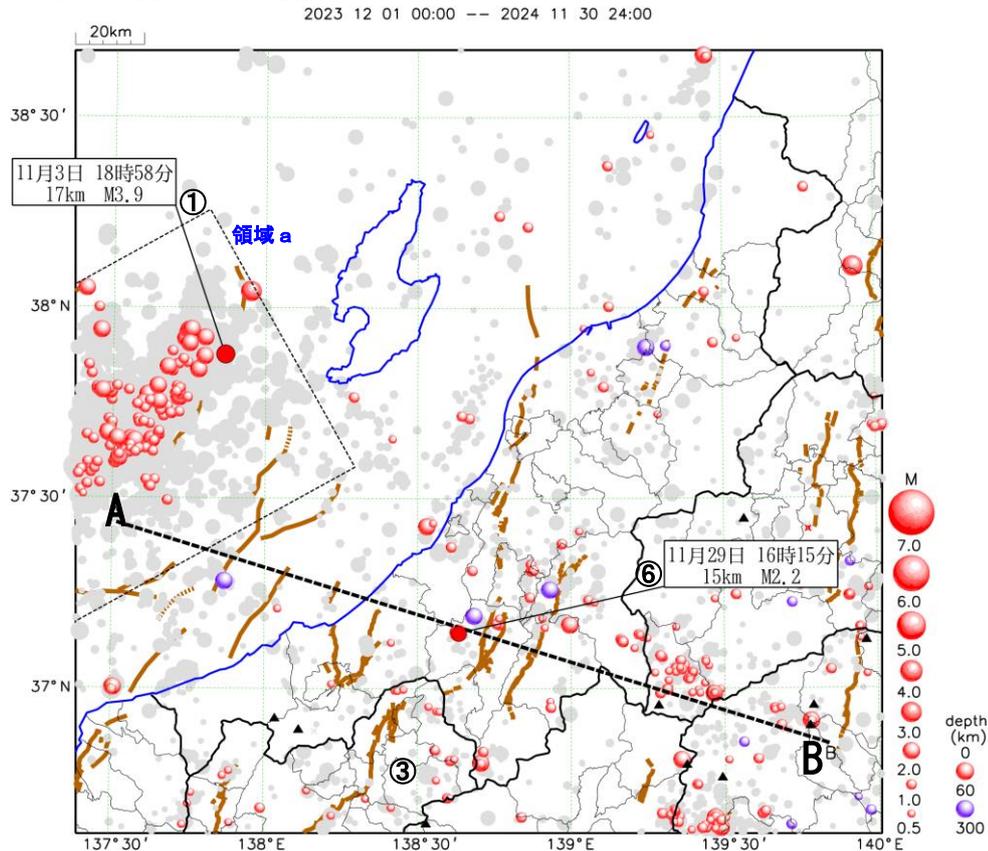


図1 震央分布図（深さ0~300km、M0.5以上）

※過去1年間の地震を表示。令和6年11月に発生した地震を赤又は青、それ以前はグレーで示した。

※図中の茶色線は地震調査研究推進本部で長期評価されている活断層を示す。

※図中の▲は活火山を、✕は深部低周波地震を示す。

※領域 a は令和6年能登半島地震の活動域を示す。

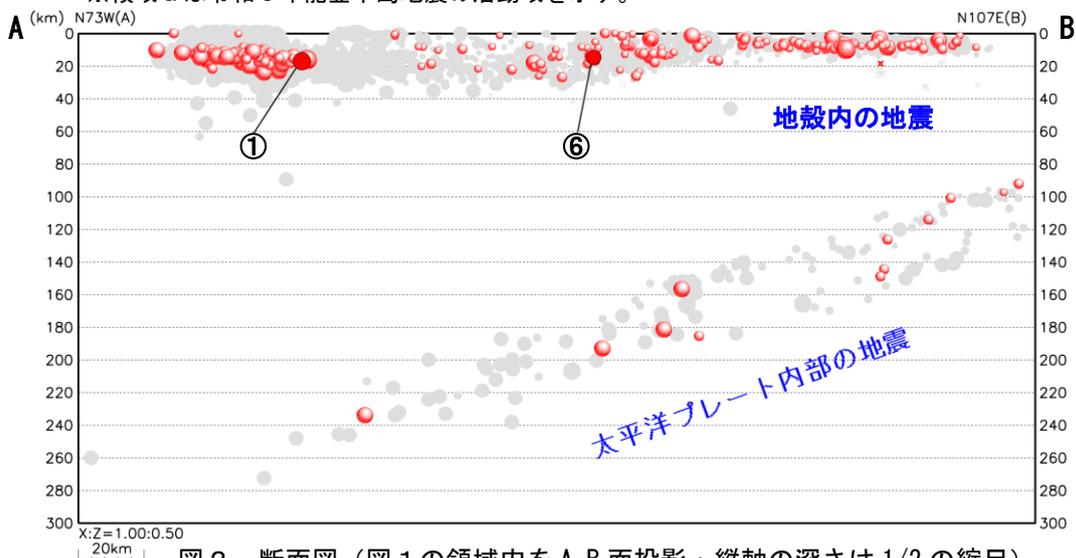


図2 断面図（図1の領域内をA-B面投影：縦軸の深さは1/2の縮尺）

【期間内に発生した主な地震】

1. 令和6年能登半島地震

令和6年能登半島地震の地震活動は、2020年12月から4年間続いており、1月1日に発生したM7.6の地震からは11ヶ月以上が経過し、地震の発生数は増減を繰り返しながら、大局的には緩やかに減少してきていますが、11月26日にM6.6の地震が発生するなど依然として地震活動は活発な状態です。

11月中の最大規模の地震は、26日22時47分（最大震度5弱）に発生したM6.6の地震です。震度1以上を観測した地震は136回発生^(注1)しており、その内、新潟県で震度を観測した地震は6回（震度3：1回、震度1：5回）でした。

注1）震度1以上を観測した地震の回数は、後日の調査で変更する場合があります。

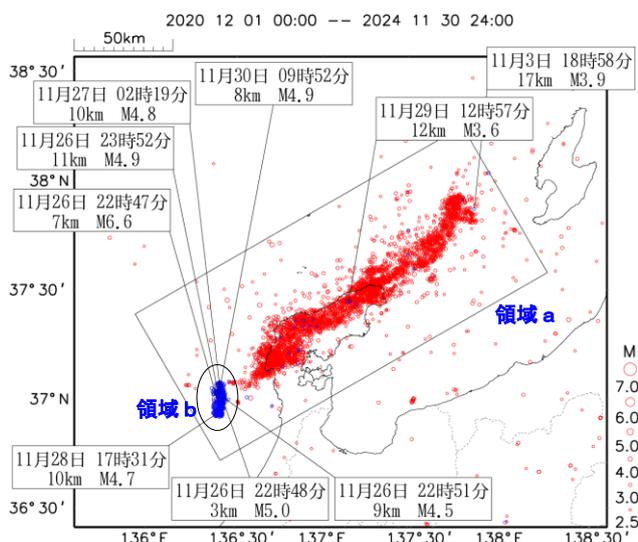


図3 震央分布図（深さ0~30km、M2.5以上）

- ・図3の吹き出しは2024年11月に発生した、最大震度3以上の地震又はM3.5以上（領域b内はM4.5以上）の地震
- ・図4の左側縦軸はマグニチュード、右側縦軸は地震の積算回数
- ・2020年12月~2024年10月に発生した地震を赤色、2024年11月を青色で示した

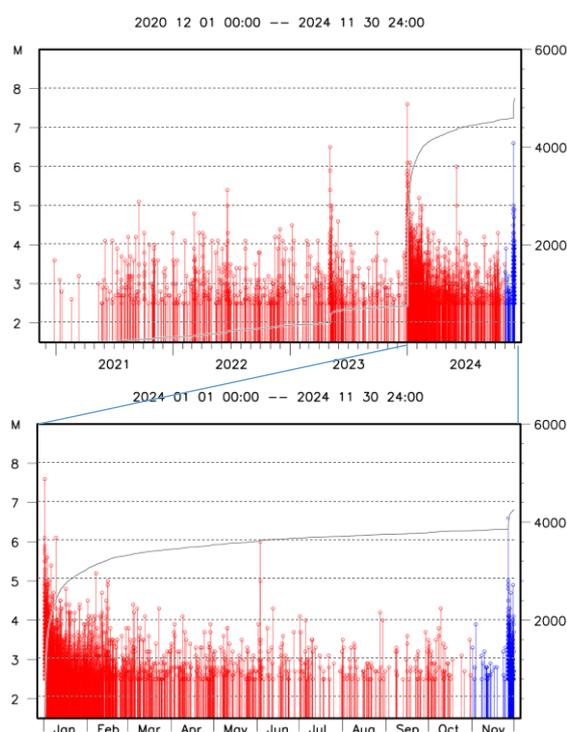


図4 図3の領域a内の活動経過図及び回数積算図

- ① 3日18時58分 佐渡付近の地震（M3.9、深さ17km）により、新潟県佐渡市で震度1を観測しました。
- ② 26日22時47分 石川県西方沖の地震（M6.6、深さ7km）と22時48分 石川県西方沖の地震（M5.0、深さ3km）により、石川県で震度5弱を観測したほか、東北地方から中国・四国地方にかけて震度4～1を観測しました。新潟県内では糸魚川市、上越市、十日町市で震度3を観測した他、県内の広い範囲で震度2～1を観測しました。
- ③ 26日23時52分 石川県西方沖の地震（M4.9、深さ11km）により、石川県で震度3を観測したほか北陸地方、長野県、岐阜県及び滋賀県で震度2～1を観測しました。新潟県内では上越及び中越地方で震度1を観測しました。
- ④ 27日02時19分 石川県西方沖の地震（M4.8、深さ10km）により、石川県で震度3を観測したほか北陸地方、長野県及び岐阜県で震度2～1を観測しました。新潟県内では糸魚川市、上越市、十日町市で震度1を観測しました。

- ⑤ 28日17時31分 石川県西方沖の地震 (M4.7、深さ10km) により、石川県で震度4を観測したほか北陸地方及び岐阜県で震度3～1を観測しました。新潟県内では糸魚川市と上越市で震度1を観測しました。
- ⑦ 30日09時52分 石川県西方沖の地震 (M4.9、深さ8km) により、石川県で震度3を観測したほか北陸地方、長野県及び岐阜県で震度2～1を観測しました。新潟県内では糸魚川市と上越市で震度1を観測しました。

2. その他の地震

- ⑥ 29日16時15分 新潟県中越地方の地震 (M2.2、深さ15km) により、新潟県十日町市で震度1を観測しました。この地震は地殻内で発生しました。

【新潟県内で震度1以上を観測した地震】 期間 2024年11月1日～2024年11月30日

※ *1は令和6年能登半島地震の活動域内で発生した地震

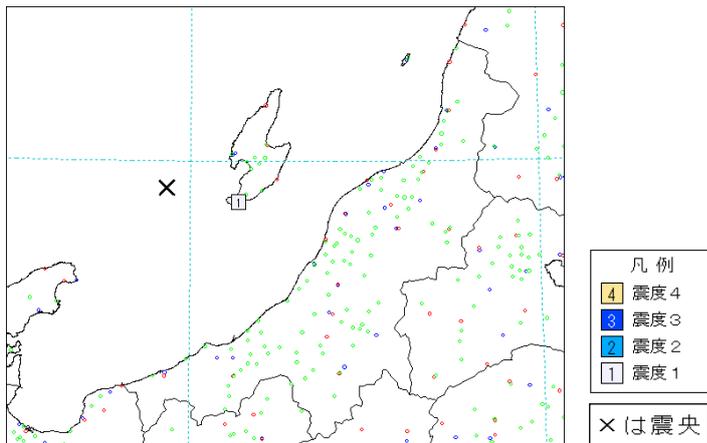
地震の発生日時 (年/月/日/時:分)	震央地名	緯度	経度	深さ	規模	全国最大震度
各地の震度 *は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点						
① 2024年11月03日18時58分	佐渡付近	37° 52.6' N	137° 52.0' E	17km	M3.9	1 *1
震度 1 : 佐渡市小木町*						
② 2024年11月26日22時47分	石川県西方沖	37° 00.5' N	136° 23.8' E	7km	M6.6	5弱 *1
2024年11月26日22時48分	石川県西方沖	37° 00.3' N	136° 25.8' E	3km	M5.0	
※近接した地域で連続して地震が発生したため震度の分離が出来ませんでした。						
震度 3 : 糸魚川市一の宮, 糸魚川市大野*, 糸魚川市青海*, 糸魚川市能生*, 上越市大手町, 上越市木田*, 上越市安塚区安塚*, 上越市牧区柳島*, 上越市頸城区百間町*, 上越市三和区井ノ口*, 上越市板倉区針*, 十日町市松代*						
震度 2 : 上越市中ノ俣, 上越市浦川原区釜淵*, 上越市柿崎区柿崎*, 上越市大潟区土底浜*, 上越市吉川区原之町*, 上越市中郷区藤沢*, 上越市清里区荒牧*, 上越市名立区名立大町*, 妙高市田町*, 妙高市栄町*, 妙高市関山*, 妙高市田口*, 長岡市浦*, 長岡市上岩井*, 長岡市小国町法坂*, 長岡市小島谷*, 長岡市山古志竹沢*, 長岡市寺泊敦ヶ曾根*, 長岡市中之島*, 三条市西裏館*, 三条市新堀*, 柏崎市西山町池浦*, 柏崎市高柳町岡野町*, 柏崎市日石町*, 加茂市幸町*, 十日町市松之山*, 見附市昭和町*, 刈羽村割町新田*, 南魚沼市六日町, 南魚沼市塩沢小学校*, 南魚沼市塩沢庁舎*, 燕市秋葉町*, 燕市吉田西太田*, 燕市分水桜町*, 弥彦村矢作*, 阿賀野市姥ヶ橋*, 新潟北区東栄町*, 新潟南区白根*, 新潟西区寺尾東*, 佐渡市相川三丁目, 佐渡市岩谷口*, 佐渡市両津湊*, 佐渡市千種*, 佐渡市河原田本町*, 佐渡市羽茂本郷*, 佐渡市赤泊*, 佐渡市相川栄町*, 佐渡市両津支所*, 佐渡市新穂瓜生屋*, 佐渡市小木町*						
震度 1 : 上越市大島区岡*, 長岡市幸町, 長岡市寺泊一里塚*, 長岡市千手*, 長岡市寺泊烏帽子平*, 長岡市東川口*, 長岡市与板町与板*, 長岡市中央公園*, 三条市荻堀*, 小千谷市城内, 小千谷市旭町*, 十日町市下条*, 十日町市千歳町*, 十日町市上山*, 十日町市水口沢*, 田上町原ヶ崎新田*, 出雲崎町米田, 出雲崎町川西*, 津南町下船渡*, 魚沼市下折立, 魚沼市今泉*, 魚沼市堀之内*, 魚沼市須原*, 魚沼市小出島*, 魚沼市大沢*, 南魚沼市浦佐*, 新発田市乙次*, 村上市岩船駅前*, 五泉市村松乙, 五泉市太田*, 聖籠町諏訪山*, 阿賀野市岡山町*, 阿賀野市山崎*, 阿賀野市かがやき*, 阿賀町鹿瀬中学校*, 阿賀町津川*, 新潟空港, 新潟中央区美咲町, 新潟中央区新潟市役所*, 新潟江南区泉町*, 新潟秋葉区新津東町*, 新潟西蒲区役所, 新潟西蒲区巻甲*, 佐渡市松ヶ崎*, 佐渡市畑野*, 佐渡市真野新町*						
③ 2024年11月26日23時52分	石川県西方沖	37° 00.7' N	136° 24.8' E	11km	M4.9	3 *1
震度 1 : 糸魚川市一の宮, 糸魚川市大野*, 糸魚川市青海*, 糸魚川市能生*, 上越市中ノ俣, 上越市大手町, 上越市木田*, 上越市安塚区安塚*, 上越市浦川原区釜淵*, 上越市牧区柳島*, 上越市頸城区百間町*, 上越市吉川区原之町*, 上越市三和区井ノ口*, 長岡市中之島*, 十日町市松代*, 刈羽村割町新田*						

地震の発生日時（年/月/日/時:分）	震央地名	緯度	経度	深さ	規模	全国最大震度
各地の震度 *は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点						
④ 2024年11月27日02時19分	石川県西方沖	37° 02.3' N	136° 25.2' E	10km	M4.8	3 *1
震度 1：糸魚川市一の宮, 糸魚川市大野*, 糸魚川市青海*, 糸魚川市能生*, 上越市中ノ俣, 上越市大手町, 上越市木田*, 上越市安塚区安塚*, 上越市牧区柳島*, 上越市三和区井ノ口*, 十日町市松代*						
⑤ 2024年11月28日17時31分	石川県西方沖	36° 55.8' N	136° 23.4' E	10km	M4.7	4 *1
震度 1：糸魚川市大野*, 糸魚川市青海*, 上越市大手町, 上越市三和区井ノ口*						
⑥ 2024年11月29日16時15分	新潟県中越地方	37° 08.6' N	138° 38.1' E	15km	M2.2	1
震度 1：十日町市松代*						
⑦ 2024年11月30日09時52分	石川県西方沖	37° 03.8' N	136° 25.0' E	8km	M4.9	3 *1
震度 1：糸魚川市一の宮, 糸魚川市大野*, 糸魚川市青海*, 糸魚川市能生*, 上越市大手町, 上越市木田*, 上越市安塚区安塚*, 上越市三和区井ノ口*						

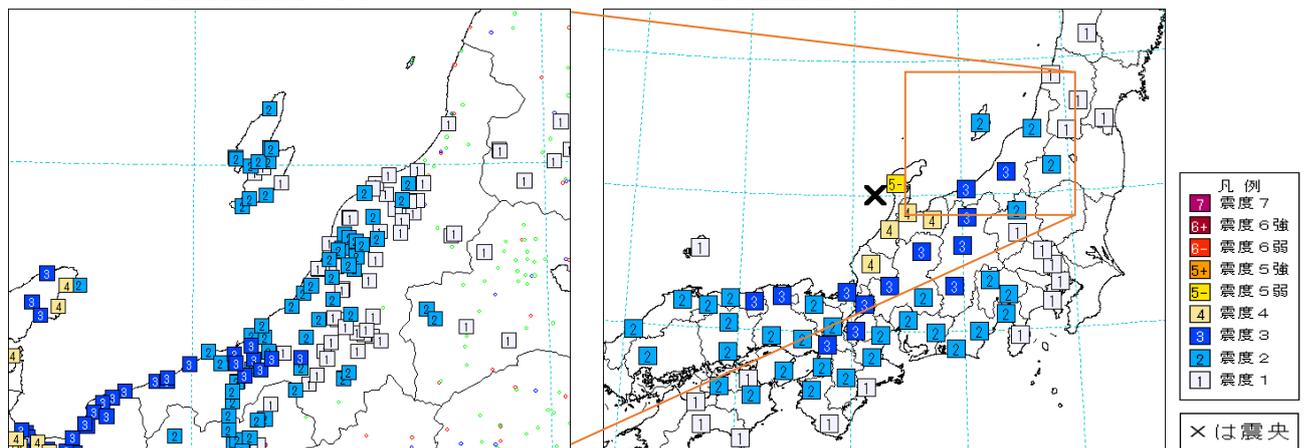
【震度分布図】

図中○は震度観測点を示す

① 3日18時58分 佐渡付近
観測点別震度分布図

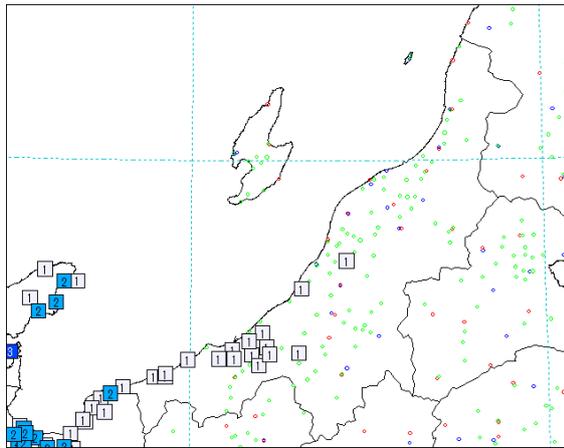


② 26日22時47分 石川県西方沖、26日22時48分 石川県西方沖
観測点別震度分布図 地域別震度分布図

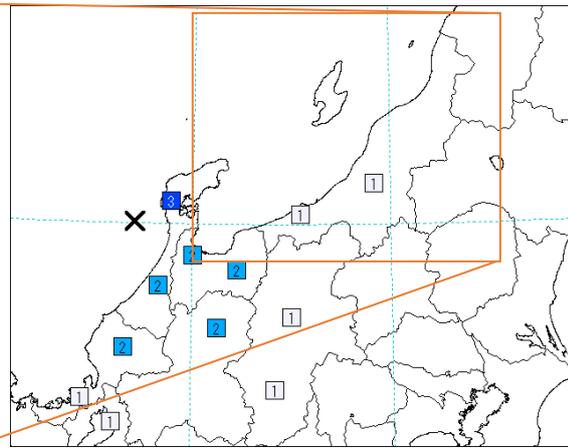


图中○は震度観測点を示す

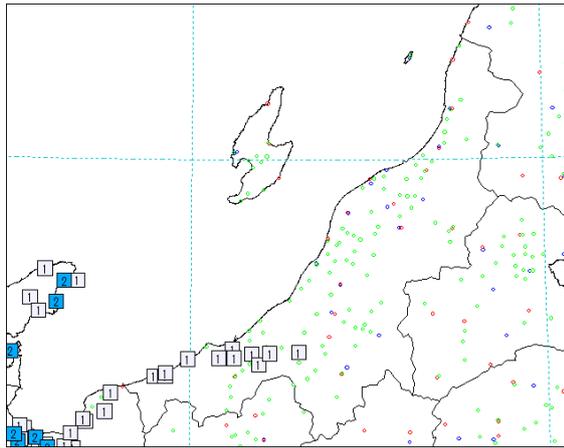
③ 26日23時52分 石川県西方沖
観測点別震度分布図



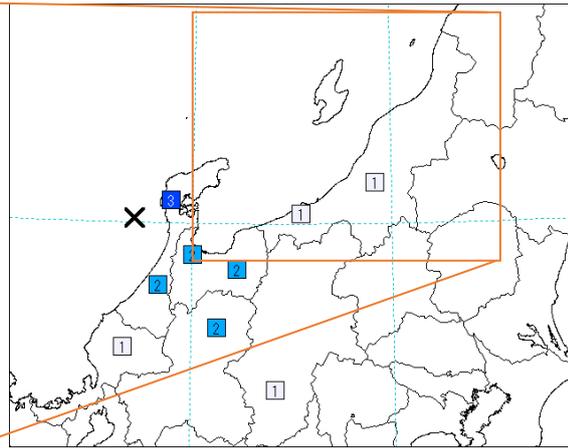
地域別震度分布図



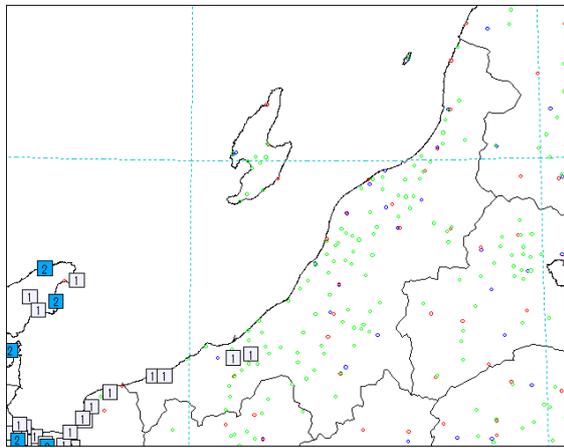
④ 27日02時19分 石川県西方沖
観測点別震度分布図



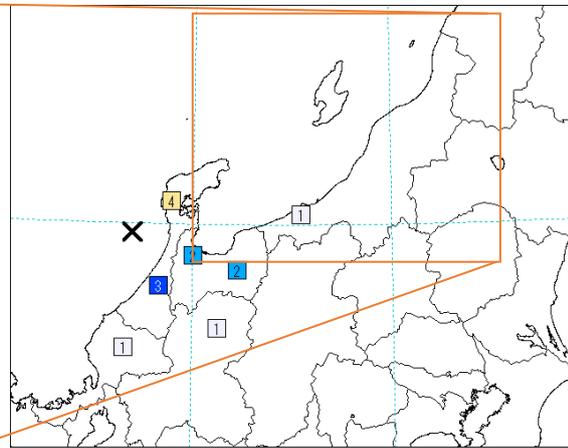
地域別震度分布図



⑤ 28日17時31分 石川県西方沖
観測点別震度分布図

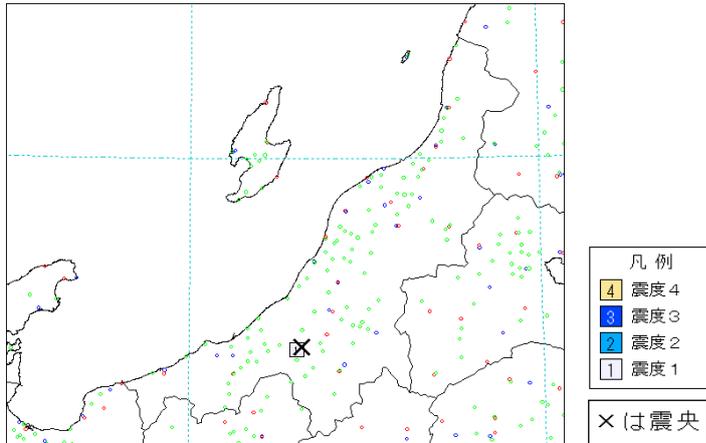


地域別震度分布図

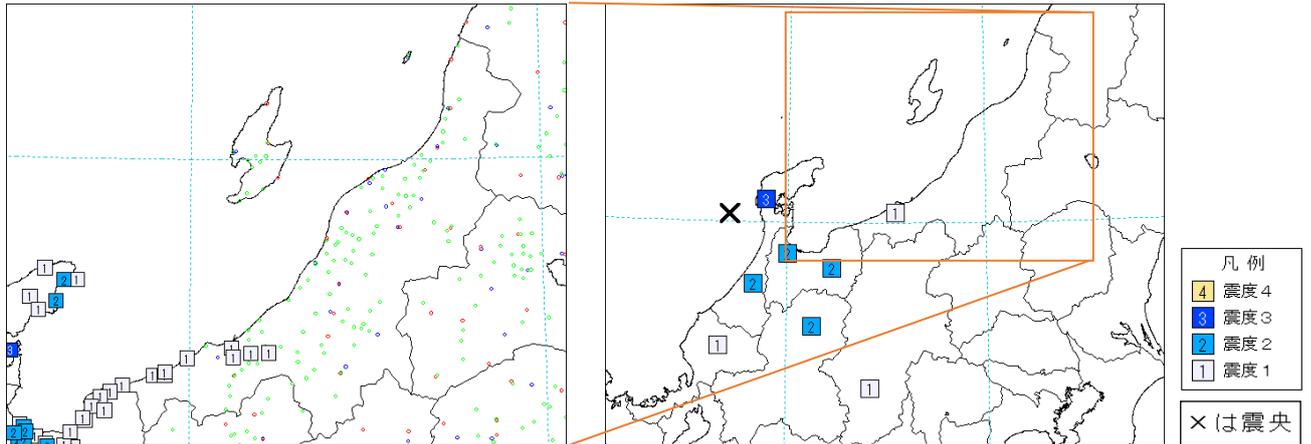


図中 ○ は震度観測点を示す

⑥ 29日16時15分 新潟県中越地方
観測点別震度分布図



⑦ 30日09時52分 石川県西方沖
観測点別震度分布図



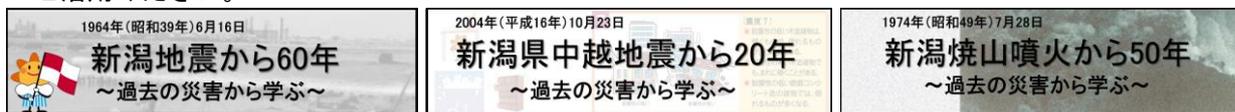
【新潟県内で最大震度 1 以上を観測した月別・震度別地震回数表】

年	2023	2024 年											
月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	合計
震度 1	3	96	6	7	1	2	6	6	2	0	3	6	138
震度 2	1	32	4	1	2	0	1	0	1	0	0	0	42
震度 3	0	12	3	0	0	0	0	1	0	0	0	1	17
震度 4	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
震度 5 弱	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
震度 5 強	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
震度 6 弱	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	4	143	13	8	3	2	8	7	3	0	3	7	201

【過去の地震・津波災害から学ぶ】

○2024年は新潟地震から60年、新潟焼山火山災害から50年、平成16年(2004年)新潟県中越地震から20年という、災害の発生から節目の年となります。県内に「防災・減災 新潟プロジェクト 2024」が立ち上がり、気象台も参加しています。 <https://www.hrr.mlit.go.jp/project2024/>

※気象台ではこの活動の取組の一つとして、これらの特設サイトを開設しました。(令和6年4月26日)過去の大地震から学び、日頃から地震や津波、火山噴火への備えを心がけると共に、防災教育等にもご活用ください。



新潟地方気象台HPのトップページで各サイトへのリンクを掲載しています。

【令和6年能登半島地震の各種資料】

○令和6年能登半島地震の関連情報

関連報道発表等の地震関連情報の他に、被災地向けの気象支援資料なども掲載されています。

https://www.jma.go.jp/jma/menu/20240101_noto_jishin.html

令和6年1月 地震・火山月報(防災編)に特集ページとして掲載されています。

<https://www.data.jma.go.jp/egev/data/gaikyo/monthly/202401/202401index.html>

令和6年能登半島地震の地震活動と防災事項ポータルサイト

<https://www.data.jma.go.jp/kanazawa/shosai/notojishinportal.html>

注) 利用にあたって

- ・資料は速報であり後日の調査により変更されることがあります。
- ・新潟県内で震度1以上を観測した地震の一覧表の震度は、県内のみを記述しています。また、最大震度は、県内または県外での値を記述しています。
- ・気象庁では地震の震源、マグニチュード等を算出するにあたり、国立大学法人などの関係機関から地震観測データの提供を受け(注1)、文部科学省と協力して処理を行っています。また、震度の情報は、地方公共団体及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供された観測データを含めて発表しています。

(注1) 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点(河原、熊野座)、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点(よしが浦温泉、飯田小学校)、米国大学間地震学研究連合(IRIS)の観測点(台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東)のデータを用いて作成しています。

- ・この地震概況は新潟地方気象台ホームページの地震解説資料・地震概況のページに掲載しています。
https://www.data.jma.go.jp/niigata/jishin/jishin_kaisetu_index.html
- ・資料についての問い合わせ先：新潟地方気象台電話：025-281-5872

【地震・津波一口メモ】

地震概況に示している活断層

～地震本部が評価する活断層～

新潟地方気象台が作成する地震概況の1頁には、震央分布図を掲載しており、地震が発生した場所（震央）を地図上にプロットして示しています。この図中には、地震調査研究推進本部（以下、地震本部）で長期評価されている活断層を茶色のラインで示しています。（図5）

活断層とは過去に繰り返し地震を起こしてきた跡が地形に現れ、将来も地震を繰り返し起こすと考えられる断層の事で、明瞭な地形的証拠から位置が特定できるものを言います。

平成28年（2016年）熊本地震は、陸域の浅い場所（地殻内）」で発生しました。この地震で甚大な被害が生じた事から、気象台が作成する地震概況では、震央分布図に活断層帯の概略位置を記述しています。

また、概況文では「この地震は地殻内で発生しました」等、地震が起こった場所も記述するようにしています。

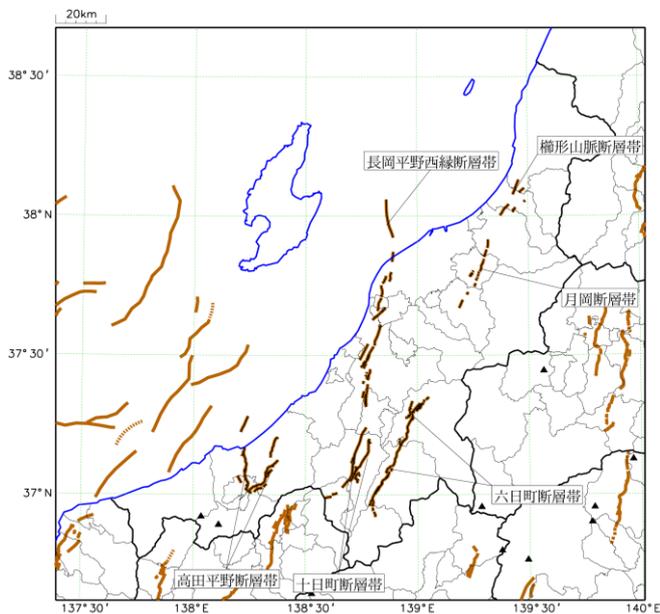


図5 震央分布図

○地震本部が行う活断層の長期評価には、次の3つがあります。

●主要活断層帯の長期評価

全国に多数分布する活断層の調査を効率的に実施するため、活動度や活動した際の社会への影響度等を考慮し、基盤的な調査対象として選定した断層帯を「主要活断層帯」と呼んでいます。現在見直され114断層帯が選定されており、新潟県内には6断層帯があります。

●活断層の地域評価

陸域及び沿岸海域に分布し、M6.8以上の地震を引き起こす可能性のある活断層について、対象とする地域ごとに総合的に評価したものを「活断層の地域評価」と呼んでいます。

●海域活断層の長期評価

海域にも活断層が存在しており、これらが活動した場合も地震動や津波により被害を及ぼす可能性があるため、海域活断層を主な評価対象とし、対象とする海域ごとに「海域活断層の長期評価」を実施しています。

新潟県は上越地方沖の長期評価が令和6年8月に公表されています。（図6）

中越地方沖や下越地方沖、佐渡付近なども今後公表される予定です。

○この他にも、地震本部では海溝型地震の長期評価も行っています。

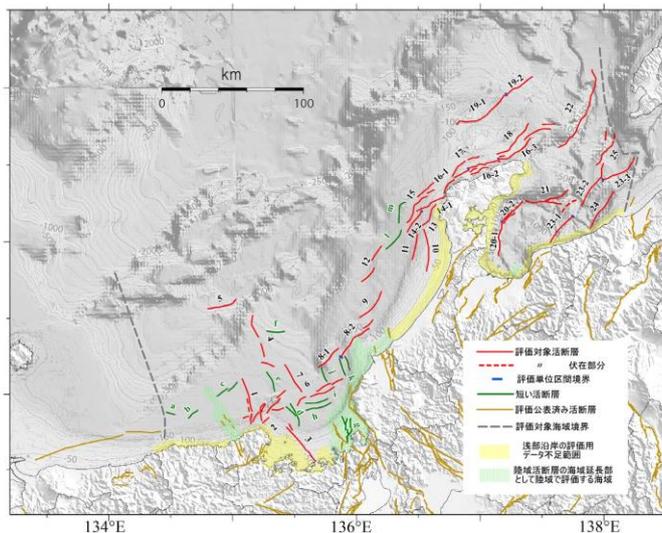


図6 海域活断層と海域の短い活断層の分布

長期評価の詳細は地震本部HPの「長期評価」でご確認下さい。

https://www.jishin.go.jp/evaluation/long_term_evaluation/

※文部科学省と気象庁が共同で作成したリーフレット

「活断層に備えるー陸域の浅い地震ー」もご利用下さい。

<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/katsudansou/index.html>